

平成29年度事業報告書

(平成30年度事業計画を含む)



社会福祉法人 昭仁会

- ・広域型特別養護老人ホーム
- ・地域密着型特別養護老人ホーム
- ・デイサービスセンター
(ほのほのセンター)
- ・指定居宅介護支援事業所

レユーナ

ご自由にお持ちください。

目 次

	(ページ)
1 概 要	1
2 利用者の処遇	2
3 在宅老人福祉事業の推進	3
4 介護保険制度	3
5 平成29年度目標スローガン	4
6 市町村別利用者数	4
7 入退所の状況	5
8 利用者住所期間	5
9 年齢別利用者数	6
10 介護度別利用者数	7
11 月別面会者数及び内訳	8
12 日常生活活動状況	9
13 身体的機能状況	10
14 栄養所要量	11
15 食事内容状況	11
16 在宅老人短期入所生活介護事業	11
17 在宅老人デイサービス事業	13
(身障者デイサービス事業)	
18 指定居宅介護支援事業(ケアプラン作成)	16
19 その他の事業	17
20 平成29年度事業実施状況	17
21 平成30年度事業計画	19
22 平成30年度目標スローガン	21
23 「初代理事長訓」「職員心得」	22

平成29年度事業報告

1 概 要

設立の理念

- 利用者が、安らぎと生き甲斐の持てるホーム
- 地域住民の方々と密着し、地域社会と交流の持てるホーム

(1) 目 的

老人福祉法、介護保険法に基づく概ね65歳以上の高齢者を対象として、介護保険適用審査の認定者及びその家族との契約により、日常生活の介護を提供する。

(2) 施設の沿革及び概要

ア 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設)

昭和58年12月27日 社会福祉法人 昭仁会設立

昭和59年 3月31日 建築工事完了

昭和59年 4月 1日 開 設

平成17年 9月30日 増改築工事完了 (ユニット型個室・デイサービスセンター・ショートステイ個室)

平成26年 4月 1日 特別養護老人ホーム(定員70名)が、広域型特別養護老人ホーム(定員50名)と地域密着型特別養護老人ホーム(定員20名)に分かれる。

名 称 「レユーナ」

敷地面積 4576.32 m²

建物構造 鉄筋コンクリート造 2階建

建物延面積 2317.32m²

入所定員 広域型50名 地域密着型20名

居 室 広域型(4人部屋 10室 3人部屋 2室 従来型個室 4室)
地域密着型(ユニット型個室 20室)

イ ショートステイ(短期入所)

建物延面積 149.320 m²

利用定員 1日 6名

居 室 個室 6室

※他に特養施設(ユニット型個室・従来型個室・多床室)空きベッド対応もあります。

ウ デイサービスセンター(通所介護事業)

昭和60年 2月28日 建築工事完了

昭和60年 3月 1日 開 設

平成17年 9月30日 増改築工事完了

名 称 「レユーナ」 愛 称 「ほのぼのセンター」

建物延面積 731.96 m²

利用定員 1日 45名 ※平成30年4月1日から40名に変更予定

エ 指定居宅介護支援事業(ケアプラン作成事業)

平成12年 4月 1日 開 始

(3) 職 員 81名(実人員) (H30.3.31現在)

施設長 1 副施設長 1 事務長 1 生活相談員 2 管理栄養士 1
看護職看護師 8 介護職寮母 45 介護職介助員 2 介護支援専門員 5
機能訓練指導員 2 調理員 6 事務員 5 嘱託医師 1 宿直要員 1

2 利用者の処遇

(1) 処遇方針

- ア 愛情と奉仕の心
- イ 思いやり、いたわりの心
- ウ アットホームに心がける(家庭の味とぬくもりを)
- エ 何事も受容の態度で接する
- オ 利用者一人ひとりの「ニーズ」と意思の尊重
- カ 残存能力の最大限の維持

(2) 利用者の処遇目標

- ア 認知症の発症及び進行を予防し、かつ寝たきりにならないようにリハビリ、レクリエーションに努め、外出の機会を多くし、家庭の延長としての毎日を楽しみ過ごして頂けるよう援助する。
- イ いつも明るく、優しい言葉を持って接し、居心地のよいアットホームな雰囲気の中での寄り添う介護に努める。
- ウ 処遇に必要な設備の充実を図り、常に利用者の快適な生活が確保されるよう配慮すると共に、明るい施設となるよう努める。
- エ 感染予防のためあらゆる手段を用いての水際作戦を徹底すると共に、創意工夫によるクラブ等、楽しい雰囲気の醸成に努める。

(3) 実践目標

- ア 利用者一人ひとりのニーズを尊重し、可能性の実現と生活の質の向上に努める。
 - イ 残存機能を生かし、出来る範囲で助言援助する。
 - ウ 孤独感の排斥、どんな問題行動にも寛大な受容を行い、欠けている精神があれば親身の援助を行い、家族の一員としての愛情をもって接する。
 - エ 個人にあったケアを十分考慮しながら援助し、身体的、精神的に安定した生活を送ってもらえるよう努力する。
 - オ 生き甲斐とは何か、各自の性格・活力を把握し、生きる喜びを持ち続けられるよう援助する。
 - カ オムツの排除、寝たきりの離床、歩行不能を歩行可能にと、愛情を持って前向きに努力する。
 - キ 認知症のある老人は訴える力が乏しく、且つ急変し易いため、疾病の早期発見・早期治療を徹底的に実践する。
 - ク 認知症のある老人は徘徊・弄便・奇声等の問題行動が多く、病気になっても入院を拒否される事が多いために、医師及びご家族との連絡を密にして、終末ケアにも万全を期す。
 - ケ ホームとご家族との連絡を密にするため、家族会を育成し、利用者の処遇に万全を期す。
- 以上の目標を達成するため、随時ケアカンファレンスを実施し、ご本人・ご家族と栄養士・看護師・ケアワーカー・ケアマネージャー等とサービス計画書を作成し、処遇の向上に努めた。

(4) 環境整備

常に清潔で良好な環境を保つために、敷地内では雑草の除去や樹木の手入れ等を行うと共に、施設内では日々の清掃・清潔に努め、全館禁煙とし、採光・換気・室温調節等、快適な施設環境を保持する事に努めた。

(5) 健康管理

嘱託医師・看護師を中心に、全職員が利用者の健康状態・食事・排泄状況をチェックし、又訴えを聞き取るにより、疾病の早期発見・治療に役立っている。一方予防接種の施行により、疾病の蔓延を未然に防ぎ、医師の回診も随時行い、職員も利用者と頻りに接触して、コミュニケーションを図りながら、理解を深め処遇に役立っている。

(6)給食

ア 利用者の低栄養状態等の予防・改善を目的として、個別の栄養状態を把握し、最適な食事を提供するための栄養ケアマネジメントを実施した。

イ 利用者に対する健康状態・嗜好・残食調査等による嗜好及び食習慣を把握した。

ウ 食中毒防止のための衛生管理に努めた。

以上の観点に留意し、管理栄養士の管理下において実施した。

(7)保健衛生

入浴は週2回以上実施し、入浴できない人に対しては毎日清拭を実施した。理髪、整髪は2ヶ月に1度、理容組合婦人部(理髪やさん)の協力により実施し、また、ひげ剃りや爪切り等は介護職員が担当して常に清潔を保っている。

弄便等の不潔行為に対しては、衣服・オムツの交換を頻繁にし、室内の消毒、清掃と共に衛生的な配慮をし、常に心地よく住みやすい環境になるように心がけた。

(8)職員教育

職員の専門的知識、技能の習得及び資質の向上を図るため、各種研修会には積極的な参加を促すと共に、ヘルパー・介護福祉士・社会福祉士・生活相談員・ケアマネージャー等、働きながら得ることのできる、福祉関係の専門的資格取得への挑戦を支援した。

施設内では、職員会議(運営会議)、企画会議、その他各種会議・研修等を実施し、人間形成、人格の向上を目指すように努めた。

3 在宅老人福祉事業の推進

従来の施設利用者を中心とした老人福祉とあわせて、在宅の虚弱老人や寝たきり老人等を対象とした在宅福祉サービスが高く評価される時代となり、併せて健康で長生きできる元気な高齢者で暮らせるように、介護予防の推進が強化されるようになった。

各自治体は、積極的に各種保健福祉サービスに取り組み、介護保険導入後、在宅福祉介護サービスに関する諸施策が、特別養護老人ホームや居宅介護支援事業所、地域包括支援センター等を軸として展開されている。

最近ではユニット型で地域密着型の特別養護老人ホームも多く設置され、デイサービス事業をはじめホームヘルプ、ショートステイ等のサービスはもとより、地域の老人が受ける最も良い保健福祉サービス、介護サービスは何なのかをコーディネートする役割がこれからの重要な課題としてクローズアップされてきた。

当法人では、栃木市の委託による在宅福祉サービスの一環として、地域包括支援センター休日夜間等電話相談業務の実施、及び平成29年度より法人独自の取り組みとして、福祉相談支援事業(公益的な取り組み)を開始した。

4 介護保険制度

介護保険制度の成立に伴い、介護を必要とする高齢者等に対し、福祉サービスと医療サービスが保険給付として提供され、介護サービス計画書(ケアプラン)により各種の介護サービスが始まった。また、平成29年度は栃木市他計13市区町から、介護認定調査を受託にて行った。

今後とも県や市からの情報を的確に把握して、介護・福祉・サービスに全力で邁進して行かなければならない。

5 平成29年度スローガン

介護で結ぼう

安心・笑顔のレユーナで

6 市町村別利用者数

(広域型特養)

(毎月1日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
栃木市	48	48	49	50	50	49	49	49	49	50	50	50	591
宇都宮市													
足利市													
佐野市													
鹿沼市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			10
小山市													
東京都													
合計	49	49	50	51	51	50	50	50	50	51	50	50	601

(単位:人)

(地域密着型特養)

(毎月1日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
栃木市	20	20	20	20	20	20	20	20	19	20	19	20	238
合計	20	20	20	20	20	20	20	20	19	20	19	20	238

(単位:人)

7 入退所の状況

(広域型特養)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所者数	男性	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	3
	女性	1	1	1	0	0	0	1	2	0	0	1	0	7
	計	1	1	1	1	0	0	1	2	1	0	2	0	10
退所者数	男性	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	3
	女性	1	0	0	0	1	0	2	1	0	0	1	0	6
	計	1	0	0	1	1	0	2	1	0	2	1	0	9
理由	死亡	1	0	0	1	1	0	2	1	0	2	0	0	8
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

(単位:人)

(地域密着型特養)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所者数	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	女性	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	計	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3
退所者数	男性	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
	女性	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	3
理由	死亡	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

(単位:人)

8 利用者在所期間

(広域型特養)

(H30.3.31現在)

期 間	男性	女性	計	比 率(%)
0年～	1	2	3	6
0.6年～	1	3	4	8
1.0年～	0	6	6	12
1.6年～	2	5	7	14
2.0年～	2	2	4	8
2.6年～	2	3	5	10
3.0年～	0	4	4	8
3.6年～	2	2	4	8
4.0年～	1	1	2	4
4.6年～	1	0	1	2
5.0年～	0	1	1	2
5.6年～	0	0	0	0
6.0年～	0	0	0	0
6.6年～	0	0	0	0
7.0年～	0	0	0	0
7.6年～	0	0	0	0
8.0年～	0	0	0	0
8.6年以上	5	4	9	18
合 計	17	33	50	100

(単位:人)

(地域密着型特養)

(H30.3.31現在)

期 間	男性	女性	計	比 率(%)
0年～	1	1	2	10
0.6年～	0	2	2	10
1.0年～	2	3	5	25
1.6年～	0	0	0	0
2.0年～	1	0	1	5
2.6年～	0	0	0	0
3.0年～	0	1	1	5
3.6年～	1	0	1	5
4.0年～	1	0	1	5
4.6年～	1	0	1	5
5.0年～	1	0	1	5
5.6年～	0	1	1	5
6.0年～	0	0	0	0
6.6年～	0	0	0	0
7.0年～	0	0	0	0
7.6年～	0	0	0	0
8.0年～	0	1	1	5
8.6年以上	0	3	3	15
合 計	8	12	20	100

(単位:人)

9 年齢別利用者数

(広域型特養)

(H30.3.31現在)

	50歳 ～	55歳 ～	60歳 ～	65歳 ～	70歳 ～	75歳 ～	80歳 ～	85歳 ～	90歳 ～	95歳 ～	100歳 以上	計
男性	0	1	0	0	2	6	3	3	2	0	0	17
女性	0	0	0	0	2	1	3	5	11	9	2	33
計	0	1	0	0	4	7	6	8	13	9	2	50
%	0	2	0	0	8	14	12	16	26	18	4	100

(単位:人)

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	94 歳	59 歳	80.1 歳
女性	105 歳	71 歳	90.4 歳
全体	105 歳	59 歳	86.9 歳

(地域密着型特養)

(H30.3.31現在)

	50歳 ～	55歳 ～	60歳 ～	65歳 ～	70歳 ～	75歳 ～	80歳 ～	85歳 ～	90歳 ～	95歳 ～	100歳 以上	計
男性	0	0	0	2	0	1	1	3	1	0	0	8
女性	0	0	0	0	0	1	1	5	4	1	0	12
計	0	0	0	2	0	2	2	8	5	1	0	20
%	0	0	0	10	0	10	10	40	25	5	0	100

(単位:人)

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	90 歳	65 歳	80.5 歳
女性	99 歳	79 歳	88.4 歳
全体	99 歳	65 歳	85.3 歳

10 介護度別利用者数

(広域型特養)

(毎月1日現在)

		要介護度					計
		1	2	3	4	5	
4月	男性	0	4	3	7	3	17
	女性	1	0	7	10	14	32
5月	男性	0	4	2	8	3	17
	女性	1	0	7	11	13	32
6月	男性	0	3	2	9	3	17
	女性	1	0	7	12	13	33
7月	男性	0	3	2	9	3	17
	女性	1	0	7	13	13	34
8月	男性	0	3	2	9	3	17
	女性	1	0	7	12	14	34
9月	男性	0	3	2	9	3	17
	女性	1	0	7	12	13	33
10月	男性	0	2	3	9	3	17
	女性	0	1	7	11	14	33
11月	男性	0	2	3	9	3	17
	女性	0	1	7	13	12	33
12月	男性	0	2	3	8	4	17
	女性	0	1	7	13	12	33
1月	男性	0	2	4	8	4	18
	女性	0	1	6	14	12	33
2月	男性	0	2	4	6	5	17
	女性	0	1	6	14	12	33
3月	男性	0	2	4	5	6	17
	女性	0	1	6	14	12	33
合計	男性	0	32	34	96	43	205
	女性	6	6	81	149	154	396
総計		6	38	115	245	197	601

(単位:人)

(地域密着型特養)

(毎月1日現在)

		要介護度					計
		1	2	3	4	5	
4月	男性	0	0	4	2	3	9
	女性	1	1	2	2	5	11
5月	男性	0	0	4	2	3	9
	女性	1	1	2	2	5	11
6月	男性	0	0	4	2	3	9
	女性	1	1	2	2	5	11
7月	男性	0	0	4	2	3	9
	女性	1	1	2	3	4	11
8月	男性	0	0	4	2	3	9
	女性	1	1	2	3	4	11
9月	男性	0	0	4	2	3	9
	女性	1	1	2	3	4	11
10月	男性	0	0	4	2	3	9
	女性	0	2	2	3	4	11
11月	男性	0	0	4	2	3	9
	女性	0	3	2	2	4	11
12月	男性	0	0	4	2	2	8
	女性	0	3	2	2	4	11
1月	男性	0	0	4	2	2	8
	女性	0	3	2	3	4	12
2月	男性	0	0	4	2	1	7
	女性	0	3	2	3	4	12
3月	男性	0	0	4	3	1	8
	女性	0	3	2	3	4	12
合計	男性	0	0	48	25	30	103
	女性	6	23	24	31	51	135
総計		6	23	72	56	81	238

(単位:人)

11 月別面会者数及び内訳

(広域型特養)

(面会簿記入者の集計)

	面会総数	面 会 内 訳			1日平均 面会人数
		家族	親戚	知人	
4月	130	129	1	0	4.33
5月	181	179	0	2	5.84
6月	102	100	0	2	3.40
7月	145	141	2	2	4.68
8月	138	135	3	1	4.45
9月	121	113	6	2	4.03
10月	105	96	8	1	3.39
11月	127	125	1	1	4.23
12月	100	92	4	4	3.23
1月	131	127	2	2	4.23
2月	54	52	2	5	1.93
3月	73	69	2	2	2.35
計	1407	1358	31	24	3.85

(単位:人)

最多面会数 169回 最低面会数 0回

(地域密着型特養)

(面会簿記入者の集計)

	面会総数	面 会 内 訳			1日平均 面会人数
		家族	親戚	知人	
4月	79	79	0	0	2.63
5月	80	80	0	0	2.58
6月	59	55	1	3	1.97
7月	65	65	0	0	2.10
8月	69	68	1	0	2.23
9月	53	53	0	0	1.77
10月	58	55	3	0	1.87
11月	42	40	2	0	1.40
12月	49	47	2	0	1.58
1月	80	79	0	1	2.58
2月	47	38	9	0	1.68
3月	56	54	2	0	1.81
計	737	713	20	4	2.01

(単位:人)

最多面会数 134回 最低面会数 0回

12 日常生活活動状況

(広域型特養)

(H30.3現在)

		男性	女性	合計
歩行	自立歩行(変形歩行・一部介助を含む)	2	2	4
	杖・歩行補助器使用	4	2	6
	車椅子使用(自力他力を含む)	11	24	35
	移動不能	1	4	5
食事	自分で可能	9	17	26
	一部介助	3	7	10
	全面介助	5	9	14
入浴	自分で可能	0	0	0
	一部介助	6	2	8
	全面介助	12	30	42
	一般浴槽	4	2	6
特別浴槽	14	30	44	
清拭	0	0	0	
着脱衣	自分で可能	1	0	1
	一部介助	4	5	9
	全面介助	12	28	40
排泄	自分で可能	4	2	6
	一部介助	4	14	18
	全面介助	9	17	26
ポータブルトイレ	使用有	1	5	6
	使用無	15	29	44
オムツ	常時使用	7	13	20
	夜間使用	4	16	20
	使用無	6	4	10
私物整理	上手	0	0	0
	普通	0	0	0
	まがい	2	2	4
	ほとんど介助	0	2	2
	全介助・やろうとしない	15	29	44

(単位:人)

(地域密着型特養)

(H30.3現在)

		男性	女性	合計
歩行	自立歩行(変形歩行・一部介助を含む)	3	3	6
	杖・歩行補助器使用	1	2	3
	車椅子使用(自力他力を含む)	3	7	10
	移動不能	1	0	1
食事	自分で可能	6	8	14
	一部介助	0	1	1
	全面介助	2	3	5
入浴	自分で可能	0	1	1
	一部介助	5	6	11
	全面介助	3	5	8
	一般浴槽	7	9	16
特別浴槽	1	3	4	
清拭	0	0	0	
着脱衣	自分で可能	0	4	4
	一部介助	5	2	7
	全面介助	3	6	9
排泄	自分で可能	4	4	8
	一部介助	1	3	4
	全面介助	3	5	8
ポータブルトイレ	使用有	2	1	3
	使用無	6	11	17
オムツ	常時使用	7	12	19
	夜間使用	0	0	0
	使用無	1	0	1
私物整理	上手	0	0	0
	普通	0	0	0
	まがい	2	4	6
	ほとんど介助	1	0	1
	全介助・やろうとしない	5	8	13

(単位:人)

13 身体的機能状況

(広域型特養)

(H30.3現在)

		男性	女性	合計
視力	普通	1	1	2
	小さい物が見えにくい	8	19	27
	やや悪い	3	11	14
	ひどく悪い(半盲)	3	2	5
	ほとんど見えない(全盲)	2	0	2
聴力	普通	5	3	8
	やや大きな声で聞こえる	7	19	26
	相当大きな声で聞こえる	3	8	11
	補聴器使用	0	2	2
	ほとんど聞こえない	1	2	3
会話	普通	4	3	7
	どうにか理解できる	6	16	22
	やや困難	1	5	6
	相当困難	2	4	6
	不 能	4	5	9

(単位:人)

(地域密着型特養)

(H30.3現在)

		男性	女性	合計
視力	普通	1	2	3
	小さい物が見えにくい	4	6	10
	やや悪い	3	4	7
	ひどく悪い(半盲)	0	0	0
	ほとんど見えない(全盲)	0	0	0
聴力	普通	4	5	9
	やや大きな声で聞こえる	4	7	11
	相当大きな声で聞こえる	0	0	0
	補聴器使用	0	0	0
	ほとんど聞こえない	0	0	0
会話	普通	2	3	5
	どうにか理解できる	1	5	6
	やや困難	3	0	3
	相当困難	1	1	2
	不 能	1	3	4

(単位:人)

(広域型特養+地域密着型特養)

(H30.3現在)

身 長(cm)			
	最 高	最 低	平 均
男性(25人)	175.9cm	140.0cm	152.8cm
女性(45人)	160.0cm	130.0cm	144.3cm

(広域型特養+地域密着型特養)

(H30.3現在)

体 重(kg)			
	最 高	最 低	平 均
男性(25人)	68.0kg	32.7kg	54.9kg
女性(45人)	60.7kg	25.1kg	42.4kg

14 栄養所要量

(広域型特養＋地域密着型特養)

(H30.3.31現在)

			熱量(kcal)		蛋白質(g)		脂肪(g)	
			所要量	総量	所要量	総量	所要量	総量
50～69歳	男性	3人	1,750kcal	5,250kcal	65 g	195 g	38.9 g	116.7 g
	女性	0人	1,450kcal	0kcal	55 g	0 g	32.2 g	0.0 g
70歳以上	男性	22人	1,600kcal	35,200kcal	65 g	1,430	35.6 g	783.2 g
	女性	45人	1,300kcal	58,500kcal	55 g	2,475 g	28.9 g	1,300.5 g
計 70人			98,950kcal		4,100 g		2,200 g	
1人1日当たり			1,414kcal		58.6 g		31.4 g	

15 食事内容状況

(広域型特養＋地域密着型特養)

(H30.3.31現在)

		男性 22(人)	女性 39(人)	計 61(人)	割合 (%)
主食	常食	11	15	26	42.6
	粥食	9	21	30	49.2
	粥ミキサー	2	3	5	8.2
副食	常菜	14	17	31	50.8
	きざみ	6	18	24	39.3
	ミキサー	2	4	6	9.8

※入院者4人(男性2人、女性2人)、経管5人(男性1人、女性4人)

16 在宅老人短期入所生活介護事業(ショートステイ)

介護保険法による要支援、要介護1～5の在宅高齢者を対象として、短期間生活介護を受けるために利用するもの。特に認知症老人の受け入れを積極的に行い、専門性のある施設、親しまれる施設として利用されている。

H29年度短期入所利用者数

	利用者延べ総数 (栃木市在住)	利用者延べ総数 (栃木市外)	利用延べ日数 (栃木市在住)	利用延べ日数 (栃木市外)
4月	47	0	166	0
5月	43	0	176	0
6月	45	0	194	0
7月	49	0	191	0
8月	49	0	195	0
9月	48	0	182	0
10月	50	0	191	0
11月	40	0	190	0
12月	48	0	197	0
1月	43	0	180	0
2月	38	0	155	0
3月	35	0	151	0
計	535	0	2,168	0
合計	535		2,168	

H29年度短期入所利用者介護度別利用日数

		要支援		要介護					
		1	2	1	2	3	4	5	計
4月	男性	0	0	13	0	0	20	5	38
	女性	0	0	0	39	73	2	14	128
5月	男性	0	0	0	0	2	19	3	24
	女性	0	0	0	47	76	10	19	152
6月	男性	0	0	0	0	2	9	3	14
	女性	0	0	2	34	104	9	31	180
7月	男性	0	0	4	2	6	20	3	35
	女性	0	0	1	39	86	0	30	156
8月	男性	0	0	0	9	12	41	0	62
	女性	0	0	2	33	65	6	27	133
9月	男性	0	0	0	7	3	29	3	42
	女性	0	0	4	21	78	5	32	140
10月	男性	0	0	0	0	15	28	3	46
	女性	0	0	2	17	89	9	28	145
11月	男性	0	0	0	0	29	29	0	58
	女性	0	0	0	23	86	6	17	132
12月	男性	0	0	0	1	1	27	0	29
	女性	0	0	11	20	81	6	50	168
1月	男性	0	0	0	4	0	30	0	34
	女性	0	0	11	25	72	6	32	146
2月	男性	0	0	0	0	0	9	0	9
	女性	5	0	11	21	46	27	36	146
3月	男性	0	0	0	0	0	15	0	15
	女性	2	3	11	14	49	6	51	136
計	男性	0	0	17	23	70	276	20	406
	女性	7	3	55	333	905	92	367	1,762
合計		7	3	72	356	975	368	387	2,168

17 在宅老人デイサービス事業・身障者デイサービス事業 (ほのぼのセンター)

- (1) 開設
昭和 60年 3月 1日
- (2) 職員 11 名 (実人員) (H30.3.31現在)
生活相談員 1 看護職看護師 2
機能訓練指導員 1 介護職 7

(3) 目的
介護保険法による要支援、要介護1～5、事業対象者および栃木市の身障者デイサービス委託事業として、在宅老人、在宅身障者に対し、通所による各種のサービスを提供することによって、生活の助長、社会的孤立の解消、心身機能の向上等を図ると共に、その家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ることを目的とする。

(4) 利用対象者
要支援、要介護1～5、事業対象者および身体障害者であつて、身体が虚弱又は寝たきり等のため、日常生活を営むのに支障がある者とする。

- (5) 事業内容
基本事業
ア 生活相談
イ 日常動作訓練
ウ 養 護
エ 健康チェック
オ 送 迎
カ 入浴サービス
キ 給食サービス

(6) 事業実施状況

介護保険対象者		(平成29年度)						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
職 員 数		12	12	11	12	12	12	12
登 録 人 員		78	79	77	77	76	79	80
開 所 日 数 A		20	23	22	21	23	21	22
月別利用延べ人数 B		559	664	648	609	629	609	624
1日平均利用人員 C(B/A)		27.9	28.9	29.5	29.0	27.3	29.0	28.4
サ ー ビ ス 延 べ 利 用 人 数 員	生 活 指 導	78	79	77	77	76	79	80
	日 常 動 作 訓 練	559	664	648	609	629	609	624
	養 護	559	664	648	609	629	609	624
	健 康 チェック	559	664	648	609	629	609	624
	送 迎	1,118	1,328	1,296	1,218	1,258	1,218	1,248
	入 浴 ・ 特 浴	298	313	327	284	313	304	342
	入 浴 ・ 一 般 浴	220	277	240	244	232	247	228
	給 食	559	664	648	609	629	609	624
※送迎は、片道1回でカウント								

	11月	12月	1月	2月	3月	計	
職員数	12	12	12	11	11		
登録人員	81	80	82	74	80	943	
開所日数 A	22	20	20	20	22	256	
月別利用延べ人数 B	621	602	583	559	640	7,347	
1日平均利用人員 C(B/A)	28.2	30.1	29.2	27.9	29.1	29.7	
サ 月 一 間 ビ 間 ス 延 別 利 べ 用 人 人 数 員	生活指導	81	80	82	74	80	943
	日常動作訓練	621	602	583	559	640	7,347
	養護	621	602	583	559	640	7,347
	健康チェック	621	602	583	559	640	7,347
	送迎	1,242	1,204	1,166	1,118	1,280	14,694
	入浴・特浴	331	346	328	248	287	3,721
	入浴・一般浴	236	203	205	256	280	2,868
	給食	621	602	583	559	640	7,347
※送迎は、片道1回でカウント							

栃木市委託身体障害者

(平成29年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
職員数	12	12	11	12	12	12	12
登録人員	2	2	2	2	2	2	2
開所日数 A	20	23	22	21	23	21	22
月別利用延べ人数 B	20	22	22	21	24	20	22
1日平均利用人員 C(B/A)	1.00	0.95	1.00	1.00	1.04	0.95	1.00
サ 月 一 間 ビ 間 ス 延 別 利 べ 用 人 人 数 員	生活指導	2	2	2	2	2	2
	日常動作訓練	20	22	22	21	24	20
	養護	20	22	22	21	24	20
	健康チェック	20	22	22	21	24	20
	送迎	40	44	44	42	48	40
	入浴・特浴	20	22	22	21	24	20
	入浴・一般浴	0	0	0	0	0	0
	給食	20	22	22	21	24	20
※送迎は、片道1回でカウント							

	11月	12月	1月	2月	3月	計	
職員数	12	12	12	11	11		
登録人員	2	2	2	2	2	24	
開所日数 A	22	20	20	20	22	256	
月別利用延べ人数 B	23	16	16	16	18	240	
1日平均利用人員 C(B/A)	1.05	0.80	0.80	0.80	0.81	0.94	
サ 月 一 間 ビ 間 ス 延 別 利 べ 用 人 人 数 員	生活指導	2	2	2	2	2	24
	日常動作訓練	23	16	16	16	18	240
	養護	23	16	16	16	18	240
	健康チェック	23	16	16	16	18	240
	送迎	46	32	32	32	36	480
	入浴・特浴	23	16	16	16	18	240
	入浴・一般浴	0	0	0	0	0	0
	給食	23	16	16	16	18	240
※送迎は、片道1回でカウント							

18 指定居宅介護支援事業(ケアプラン作成)

(1)事業開始

平成12年 4月 1日

(2)職員

介護支援専門員 4名
 (社会福祉士・社会福祉主事任用 1名)
 (介護福祉士・社会福祉主事任用 1名)
 (介護福祉士 2名)

(3)相談窓口対応時間

年中無休 8:30～17:30

(4)相談電話

0282-22-6033(代)

(5)相談内容

事業所の介護支援専門員は、利用者が要介護状態であっても、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことが出来るよう配慮し、利用者の選択に基づき適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業所から総合的且つ効率的に提供されるよう、公正中立な居宅支援を行う。

(6)守秘義務

相談者のプライバシーを保護する。

(7)介護サービス計画件数(平成29年度)

栃木市地域包括支援センター
委託ケアプラン作成件数

	件数
4月	28
5月	32
6月	29
7月	30
8月	31
9月	32
10月	30
11月	33
12月	34
1月	34
2月	33
3月	34
合計	380

指定居宅介護支援事業
ケアプラン作成件数

	件数
4月	82
5月	82
6月	83
7月	86
8月	91
9月	90
10月	93
11月	93
12月	97
1月	89
2月	90
3月	93
合計	1,069

栃木市地域包括支援センター
委託休日夜間等相談受付件数

	件数
4月	0
5月	2
6月	4
7月	0
8月	1
9月	0
10月	3
11月	3
12月	4
1月	3
2月	1
3月	6
合計	27

19 その他の事業

(1) 在宅介護支援センター(公益事業)

平成 4年 2月 1日 開設(栃木市から委託)

「介護のことなら なんでも いつでも お聞きください」 24時間オープン(0282-22-6059)

平成18年 9月31日 休止中(栃木市包括支援センターへ移行)

(2) 土地賃貸事業(収益事業)

平成26年 5月12日 隣接地購入開始

平成26年 5月12日 株式会社へ賃貸契約

(目的・経緯)

地主より土地購入依頼あり、接続地であり利便性高いため購入により開始

20 平成29年度事業実施状況

特別養護老人ホームレユーナ

	行 事		行 事
4月	桜の花見 ほのぼのコンサート 日限富士浅間神社神楽見学 鯉のぼり飾りつけ 理髪やさん 立正佼成会花まつり ほのぼのコンサート シルバー大ザ・ボランティア	10月	城姿会 理髪やさん 職員健康診断 とちぎ秋まつり見学 シルバー大ザ・ボランティア ほのぼのコンサート
5月	鯉のぼり見物 つつじの花見 中央小運動会 母の日プレゼント 愛ほの香歌謡ショー さくら保育園ふれあい会 城姿会 職員健康診断 大正琴コンサート ほのぼの会幹事会・総会 法人監事監査 法人評議員会・理事会	11月	フローラー音楽隊 はなみずきの会
6月	理髪やさん 父の日プレゼント 紫陽花の花見 ほのぼのコンサート はなみずきの会 劇団みなみ	12月	鈴木妙子歌謡ショー 利用者忘年会 ほのぼのコンサート 理髪やさん クリスマスケーキを食べる会 法人評議員会・理事会
7月	新盆帰省 モアナフラ・フラダンス 錦町宵まつり・お囃子見学 さくら保育園ふれあい会 シルバー大ザ・ボランティア 七夕飾りつけ さくら保育園SEIふれあい会 ほのぼのコンサート	1月	お屠蘇配り 書初め 獅子舞 初釜 うづま琴の会
8月	理髪屋さん お盆供養・旧盆帰省 ボランティア5 夕涼み会 お茶会(七夕の点前) さくら保育園ふれあい会	2月	節分会 ひな祭り飾り付け 理髪やさん なんくるないさーコンサート シルバー大ザ・ボランティア

9月	敬老会 彼岸供養 蔵の街クロマチックハーモニカクラブ	3月	平出ひで子歌謡ショー さくら保育園卒園プレゼント 彼岸供養 ほのぼのコンサート オカリナ演奏会 法人評議員会・理事会
----	----------------------------------	----	---

定 期	防災訓練	毎月1回	定 期	地域密着型運営推進会議	偶数月
	理髪屋さん	偶数月		ケアカンファレンス	年140回
	特浴	月・火・水・木・金・土・日		運営会議	毎月1回
	一般浴	月・火・水・木・金・土		企画会議	毎月1回
	クリーンホーム重点日	毎週水曜日		給食委員会	毎月1回
	リハビリ	毎日		褥瘡対策委員会	毎月1回
	レクリエーション	毎日		DCS会議 (デイケアマネショート)	毎月1回
	クリーンホーム	毎日		安全対策委員会	毎月1回
	クラブ活動	毎日		感染症対策委員会	年4回
	(書道・絵画・工作・音楽・手芸・朗読レク・俳句 ・カラオケ・茶道・フラワー教室・げんき会)			身体拘束廃止検討会	年4回
行 事	戸外散歩	随時	行 事	入所検討委員会	年4回
	お店屋さん	毎月2回		職員健康診断	年2回
	看護・介護福祉士実習生受け入れ	随時		研修報告会	随時
	小・中・高校児童生徒交流	随時		行事反省会	随時
	朝礼	毎日		スライド上映会	随時
	申し送り	毎日			

21 平成30年度事業計画

ご利用者が季節を感じて健康保持できるよう各種行事を開催。消防訓練(年12回の通報訓練、年10回の避難訓練、年2回の消火訓練等)の実施。医療・介護・福祉の人材を育成するため、積極的に介護・看護専門学校生や大学生、初任者研修の実習受け入れ。ご利用者とご家族の望みをかなえ、安らかな最期を迎えることができるように看取り介護の実施。職員の健康管理のためのストレスチェックを年1回実施。地域における公益的な取組として高齢者が安心して暮らせるよう福祉相談支援事業の実施。

本年度も職員朝礼時に「初代理事長訓」及び「職員心得」の唱和を行います。

特別養護老人ホームレユーナ

	行 事		行 事
4月	立正佼成会花まつり 日限富士浅間神社神楽見学 桜の花見 理髪やさん 鯉のぼり飾りつけ 栃小壬会	10月	理髪やさん ネットワークみなみ ほのぼのコンサート 城姿会
5月	鯉のぼり見物 つつじの花見 母の日を祝う会 城姿会 さくら保育園ふれあい会 職員健康診断 愛ほの香歌謡ショー ほのぼの会幹事会・総会	11月	はなみずきの会 シルバー大ザ・ボランティア 蔵の街ふるさとまつり見学 職員健康診断
6月	紫陽花の花見 大正琴 父の日を祝う会 はなみずきの会 七夕飾付け さくら保育園ふれあい会 理髪やさん ほのぼのコンサート 法人監事監査 法人理事会 法人評議員会	12月	利用者忘年会 翔南高校クリスマスコンサート クリスマスケーキを食べる会 鈴木妙子歌謡ショー 理髪やさん ほのぼのコンサート 法人理事会 法人評議員会
7月	新盆帰省 三舞会 モアナフラ・フラダンス 錦町お囃子見学 お盆供養 シルバー大ザ・ボランティア さくら保育園ふれあい会 さくらSEIふれあい会	1月	お屠蘇配り 書初め 獅子舞 初釜 うづま琴の会
8月	旧盆帰省 理髪やさん 夕涼み会 お茶会 ほのぼのコンサート 盆供養	2月	節分会 理髪やさん ひな祭り飾り付け ほのぼのコンサート
9月	彼岸供養 敬老会 フローラー音楽隊 シルバー大ザ・ボランティア 防災訓練(夜間想定) 法人理事会	3月	平出ひでこ&婦連努会員歌謡ショー 彼岸供養 さくら保育・SEI園卒園プレゼント ひなまつり茶会 シルバー大ザ・ボランティア 法人理事会 法人評議員会

定 期	防災訓練	毎月1回	定 期	地域密着型運営推進会議	偶数月
	理髪屋さん	偶数月		ケアカンファレンス	随時
	特 浴	月・火・水・木・金・土・日		運営会議	毎月1回
	一般浴	月・火・水・木・金・土		企画会議	毎月1回
	クリーンホーム重点日	毎週水曜日		給食委員会	毎月1回
	リハビリ	毎日		褥瘡対策委員会	毎月1回
	レクレーション	毎日		DCS会議 (デイケアマネショート)	毎月1回
	クリーンホーム	毎日		安全対策委員会	毎月1回
	クラブ活動 (書道・絵画・工作・音楽・手芸・朗読レク・俳句 ・カラオケ・茶道・フラワー教室・げんき会)	毎日		感染症対策委員会	年4回
	プロジェクト上映(映画・ビデオ等)	随時		身体拘束廃止検討会	年4回
行 事	看護・介護福祉士実習生受け入れ	随時	行 事	入所検討委員会	年4回
	幼・小・中・高校児童生徒交流	随時		職員健康診断	年2回
	お店屋さん	毎月2回		研修報告会	随時
	朝 礼	毎日		行事反省会	随時
	申し送り	毎日		スライド上映会	随時

見える介護 見せる介護

地域の拠点になるために



愛情と奉仕の心

「職員的心得」

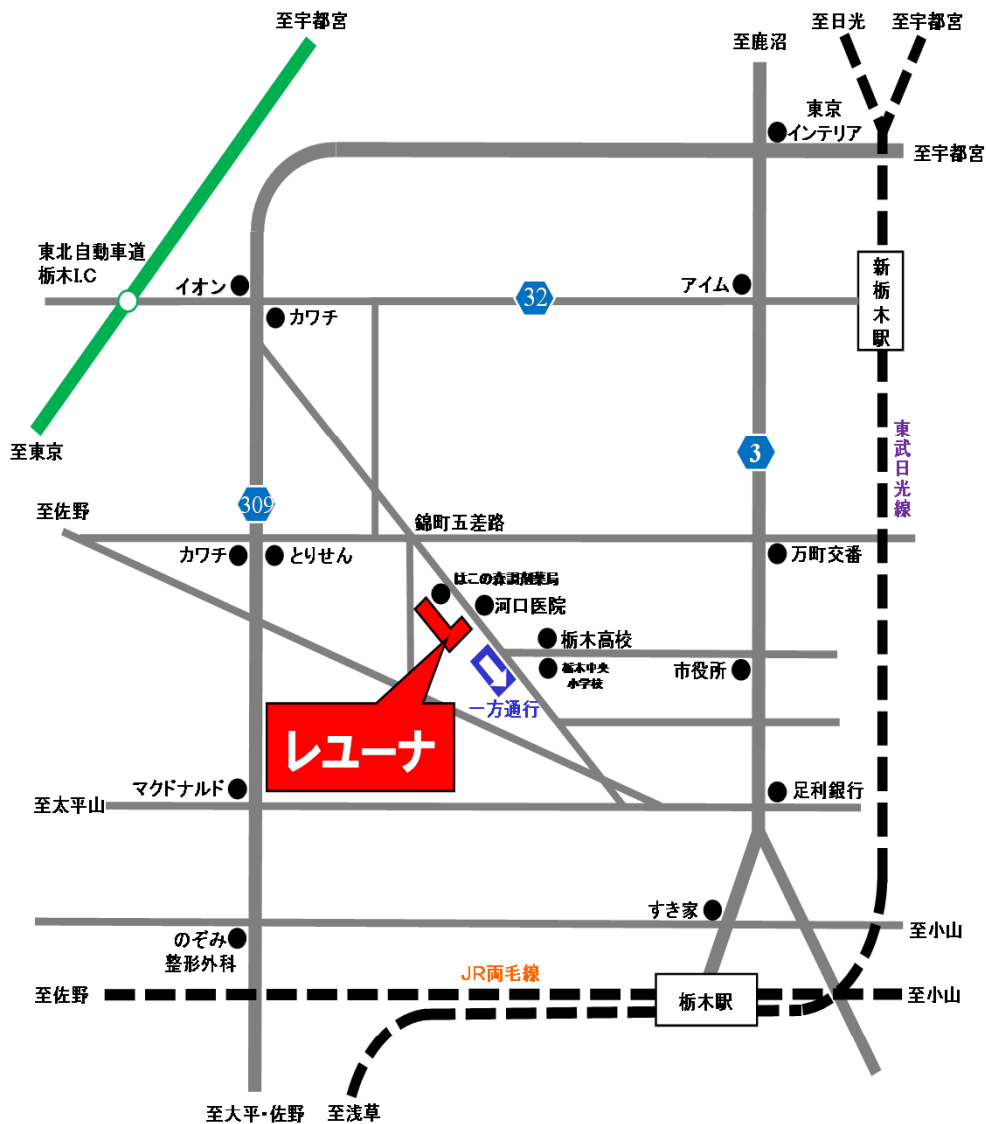
施設の主役は、利用者である。

職員に課せられた業務は、各利用者が現在、虚弱又は認知症であっても、その過去を評価し、人格を尊重し、各個人のニーズに合わせ、精神的・肉体的安定を計り、満足できる安住の場を提供することにある。

職員は、この原点をふまえて、各個人のニーズに応えるべく、職種の如何を問わず、知恵と工夫と愛情を持ち、全員で業務の円滑遂行に励まなければならない。

上記「初代理事長訓」・「職員的心得」を施設開設当初より、朝礼時全職員で唱和している。

ご案内略図



介護のことなら
なんでも、いつでもお聞き下さい。

社会福祉法人 昭仁会
特別養護老人ホーム **レユーナ**

〒328-0075 栃木県栃木市箱森町1番14号 TEL 0282(22)6033 FAX 0282(23)6560
URL <http://www.reyuna.com>

○レユーナ語源 (Rejuna)○

レユーナはエスペラント語(世界各国共通語)で、「レ」は再び、「ユーナ」は若いということで「若さ再び」という意味になり、元群馬大学医学部田所教授の命名によるものです。